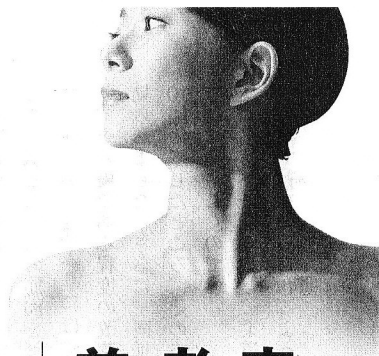


突発性難聴の治療に力を注ぐ藤井先生

ある日突然 耳が聞こえなくなる

「ある日突然、片側の耳が聞こえなく（聞こえにくく）なる」「耳鳴りや耳の詰まった感じが絶え間なく続く」

これが、「突発性難聴」^{とつぱせいなんちよう}の代表的な症状です。突発性難聴とは、音を感じ取るセンサーであ



突発性難聴の413例が完治！ 老化による難聴にも効く 首のV字回復マッサージ

る内耳^{ないじ}の機能が低下して起こる「感音性難聴」のうち、急性で原因不明のものをいいます。

病院では、ステロイド剤（副腎皮質ホルモン剤）の点滴やその他の薬物療法、血中の酸素をふやす高圧酸素療法などで治療します。ただし、確実に治す方法はまだ見つかっておらず、とくに、治療の開始時期が遅れるほど、治りは悪くなります。

一般に、発症から1週間以内、遅くとも2週間以内に治療を始めるのが望ましく、それを過ぎると、急激に治癒率^{ちゆりつ}が下がります。また、たとえ早期でも治らない人もいます。日本では、年

間3万5千人が突発性難聴になつており、そのうち、完治する人は約30%です。この病気のため、毎年2万3千人以上の人が難聴者となっています。

当院では、25年前の開業以来、突発性難聴の治療に積極的に取り組んできました。

背景には、私自身が、30歳のころ原因不明の難聴を患い、結果的に両耳の聴力をほとんど失ったという事情があります。自分のようなつらい思いをする人を一人でもへらしたいと、突発性難聴に高い率で効く治療法を探し求めてきました。そして、5年前、ついにそうした治療法

が開発できたのです。

きっかけは、突発性難聴の患者さんが横向きに寝たとき、胸鎖乳突筋^{きょうりょつじきん}（46ページの写真参照）という筋肉が硬く浮き出ているのが目についたことでした。この筋肉は、耳の後ろの骨の出っ張り（乳様突起^{にゅうようとっき}）と首の前にある鎖骨^{さこつ}を結び、首を左右に曲げたり前に傾けたりするときに使います。前から見るとV字形なので、私たちは「V字筋」と呼んでいます。

よく考えてみると、それまで治療した突発性難聴の患者さんたちも、V字筋が浮き出ていました。腰痛など、ほかの症状の

一掌堂治療院院長
ふじい とくじ
藤井徳治

※筆者紹介は210ページにあります

突発性難聴ハリ治療ネットワークでの治療成績

突発性難聴 完治合計	413例
●発症後3週間以内	307例
●発症後22日～2ヵ月以内	74例
●発症後2ヵ月以上	32例
突発性難聴の後遺症	
●耳鳴り	完治 36例
●音割り、響き、耳閉感	完治 35例
メニエル病	完治 14例
ストレス難聴	完治 71例
急性音響性外傷	完治 7例
中耳炎・内耳炎難聴	完治 6例
遅発性内リンパ水腫	完治 1例
手術後難聴	完治 1例
免疫異常に関連する難聴	完治 1例
ステロイド依存性難聴	完治 5例
耳管機能不全症	完治 2例
突発性難聴などの前駆症状	完治 23例
症 例	合計 615例

平成20年8月28日現在

◆「突発性難聴ハリ治療ネットワーク」◆
http://www.totsunan-hari.net/

突発性難聴の本をプレゼント!

藤井徳治先生の本を抽選で5名様にプレゼントいたします。ご希望の方はハガキの裏面に左下の応募券をはってご応募ください。

●記入事項/

- ①住所・郵便番号
- ②氏名(ふりがな)
- ③年齢・職業
- ④電話番号
- ⑤いまままでに試して効果のあった健康法

●あて先/〒113-8560

東京都文京区湯島2-31-8

マキノ出版「安心」編集部

「突発性難聴の本」係

●締め切り/平成20年11月1日

(当日消印有効)

※当選者は、平成21年本誌1月号の「編集室」のページで、氏名および都道府県名を掲載して発表いたします。氏名および都道府県名の掲載に差し支えがある場合には、応募ハガキにあらかじめその旨をご記入いただければ掲載いたしません。

ックス)やインターネットで紹介している「突発性難聴の救急法」を参考に、自分でV字回復マッサージを行ったところ、「突発性難聴を治すことができた」という女性の感謝の報告がありました。

難聴にも、V字回復マッサージを行うと、進行阻止に有効と考えられます。

難聴以外にも、V字回復マッサージが効果的な症状はたくさんあります。代表的なのが、突発性難聴に伴いやすい「頭痛、不眠、うつ」です。視力の向上や緑内障(眼圧が高くなると視神経に障害が起こる病気)の改善例もよく経験します。むくみが取れて小顔になるので、美

容にもおすすめです。

V字回復マッサージで首から上の血行が促されると、それが引き金になって全身的な効果も出てきます。顔だけでなく足のむくみまで取れますし、冷えやアトピーが改善される例も見られます。

また、V字筋への鍼やマッサージで不妊が治り、おめでたになった人も何人もいます。

V字筋が硬くこわばっているかどうかは、横向きに寝てみて、その存在がすぐにわかるかどうかで判定できます。普通は、横向きに寝るとその存在がわから

ないでしょう。

突発性難聴やそのほかの症状の予防・改善に、ぜひV字回復マッサージをお役立てください。

患者さんにはない特徴です。

私の頭に、何かがひらめきました。試しに、この筋肉を鍼やマッサージで念入りにほぐすと、その場である程度の改善が見られました。さらに、同様に10回治療したところ、その方の難聴は完治したのです。

V字筋が緊張すると、柔道の絞め技で首を絞められるような状態になります。すると頭部、とりわけV字筋のすぐ上にある耳の血行は悪くなります。突発性難聴の原因は不明ですが、有力な説として、内耳の循環障害(血行不良)がいわれています。

私は、V字筋の緊張による血行不良が、突発性難聴の主因ではないかと考えました。この考えに基づいて、突発性難聴の治療に取り組み、研究を続けてきました。最近では、賛同してくださる治療院の協力を得て「突発性難聴ハリ治療ネットワーク」を立ち上げ、グループとして治療に取り組んでいます。

これまでに413例が完治

患者さんには、鍼治療を受け

表にはありませんが、完治しないまでも、ある程度聴力が回復する例も多く見られます。

これらは鍼とマッサージの相乗効果ですが、患者さんご自身で行うV字回復マッサージだけでも、突発性難聴を治した例や再発を免れた例があります。

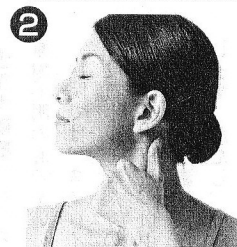
首のV字回復マッサージのやり方

V字筋(胸鎖乳突筋)の位置

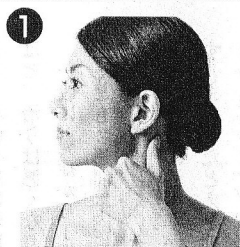
鎖骨の内側の端と、耳の後ろにある突起した骨(乳様突起)をつなぐ筋肉。首を左右にねじったとき、反対側の首の側面に現れる。



胸鎖乳突筋



鼻から3秒かけて息を吸い、2秒間息を止める。



V字筋の始点となる乳様突起の後ろ側に、同じ側の親指の腹を置く。



指を筋肉の後ろ側に沿って少しずつ下げながら、②～③の要領で、終着点となる鎖骨まで、5～6カ所押す。

※1日1回以上、毎日くり返す



口から10秒くらいかけて静かに息を吐きながら、気持ちよさが感じられるよう、ゆっくり指に力を入れて軽く押す。

いたたくとも、ご自分でもV字筋をほぐす「V字回復マッサージ(やり方は上の図参照)」を行ってまいります。その治療成績は左ページの表のとおりで、これまでに突発性難聴413例が完治しています。

早く受けるほどよいのは病院での治療と同じですが、発症から3週間以降の治療でも、106例が完治しています。発症して3ヵ月めから、1年9ヵ月かけて治療をして完治した人もいました。そのほかの難聴や後遺症などを含めると、計615例が完治しています。



入院しても治らない 突発性難聴の聴力が戻り 耳鳴りも消えたV字回復マッサージ

会社員・47歳
おくのじゅんこ
奥野順子

2回めの発症は とくに治りにくい

私は、これまでに2回、突発性難聴を経験しています。最初は10年前、左耳に症状が出ました。耳の奥がピンと張るような、ふさがれるような感じになったのが始まりでした。

飛行機や新幹線に乗っているときなど、急に気圧が変わると、こういう症状を経験する人は多いでしょう。それが、日常生活の中で、突然、強く起こったのです。すぐ治るかと思いましたが、治まる気配もないままだんだんひどくなり、不快なだけで

なく、耳が痛くなってきました。同時に、高い音が響いて聞き取りにくくなりました。

近所の耳鼻科を何軒か回りましたが、よくならず、大きな病院の耳鼻科に行きました。そして、通院しながらステロイド剤の点滴を受けて、ようやく治ったのです。

2回めは、今年の6月末、右耳に出ました。前と同じ症状だったので、すぐ、左耳を治してもらった病院に行ったところ、最初から「突発性難聴は治らない人も多い。2回めはとくに治りにくい」といわれてしまったのです。統計などに基づく情報

なのでしたが、精神的に大きなダメージを受けました。

その言葉どおり、入院して治療を受けても、ほとんど改善しませんでした。痛みを伴う耳の閉塞感と、高音の響きに加え、キーンという耳鳴りも出てきました。それらが四六時中続くのです。

耳の痛みは、日を追ってひどくなり、頭痛までしてきました。私はもともと片頭痛持ちで、1日1回以上鎮痛剤を飲んでいました。それとはまた違う、耳から来る頭痛に悩まされるようになったのです。本当に煩わしく、痛くてつらい毎日でした。

耳の閉塞感も痛みも消え 聴力もほぼ元どおり

そんな私に、友達がくれたのが、藤井徳治先生が書かれた「ハリで治す突発性難聴」(Nanaブックス)という本でした。読んでみると、突発性難聴の鍼治療の紹介とともに、自分でできる「首のV字回復マッサージ」も載っていました(やり方は46ページ参照)。

やってみると、首のこりがほぐれ、心なしか耳のあたりが温かくなる感じがします。「自分でやるマッサージだけでもこれだけいいのだから、鍼治療を受

ければもしかしたら……」という希望がわいてきました。

北海道在住の私が、藤井先生の治療を受けるには、上京してホテルに泊まりながら集中治療を受けるしかありません。電話で申し込み、今年7月に上京して、1日2回の集中治療を受け始めました。それとともに、自分でもV字回復マッサージを、毎日欠かさず行いました。

一人でホテルにいたので、時間はたっぷりあります。時間帯や長さは決めず、とにかく気が

ついたらV字回復マッサージを行うようにしました。V字回復マッサージは、何かをしなくても、片手さえあいていれば行えます。テレビを観ながら、携帯電話を使いながら、本を読みながらなど、私はいろんなながらマッサージもしました。

毎日、少なくとも合計1時間はやっていたと思います。前述のとおり、V字回復マッサージを行うと、血行がよくなるせいか、耳が温かくなる感じがします。それだけでなく、首や肩がほぐれて、とても気持ちいいのです。

あわせて、先生がすすめておられる手や腕へのお灸も、家庭用のお灸を使って行いました。

このように、自分でV字回復マッサージなどを行いながら鍼治療を受けていると、治療開始から10日余り、20

耳鳴りや耳の閉塞感が まず取れる

一筆治療院院長 藤井徳治

突発性難聴のほとんどは、耳鳴りと耳の閉塞感(耳の詰まった感じ)を伴います。それが難聴以上につらいとおっしゃる方も多いです。V字筋への鍼やマッサージを行うと、通常、難聴より先に、まずそうした耳鳴りや耳の閉塞感が取れます。

耳がパツと開いた感じがして、耳鳴りが治まったところで、耳鼻科での検査を受けると、たいてい難聴も治っています。

奥野さんは、遠方から見えて集中的に鍼治療を受けられましたが、ご自分でも熱心にV字回復マッサージをされたことが、回復の大きな力になったと思います。手記にあるとおり、V字回復マッサージは、何かをしなくても手軽に行えます。病院の治療とも併用できますので、ぜひお試しください。



完治に医師も私も驚いた

突発性難聴で失いかけた聴力が V字回復マッサージで完全復活し 耳鳴りも大改善

アルバイト・29歳
まつぎきよこ
松崎佐代子
(仮名)

薬や入院治療でも 回復は無理

昨年の10月初め、私の左耳に、ボイラーの音のような低い耳鳴りが聞こえ始めました。実は、その少し前、私はパニック障害（精神的な原因で強い動悸や呼吸困難が発作的に起こる病気）を起こして治療中でした。耳鳴りもそのストレスの影響と正しい、「様子を見ていれば治るだろう」と考えていました。

ところが、耳鳴りはしだいに強まり、テレビの音も聞こえにくくなってきました。また、耳の詰まり感や音が変に響く感じ

も出てきました。耳鼻科に行くと、「左耳の聴力が下がり、低音が聞こえていない」ことがわかったのです。

ストレスやショックで低音が聞こえなくなる難聴は女性に多く、「ストレス難聴」といわれているとのこと。「これは一時的なもので治りやすいけれども、治りにくい『突発性難聴』の可能性もあるので、治療は早いほうがいい」と説明されました。

そこで、飲み薬による治療を始めましたが、聴力は上がらず、大学病院に入院してステロイド剤の点滴を受けました。それでもほとんど回復せず、再び通院

しながら服薬治療をし、さらに漢方薬も加えましたが、効果はありませんでした。

けっきょく、2カ月たってもほとんど改善されないまま、「おそらくこのまま聴力が固定するだろうから、（この状態に）慣れて生活して」といわれてしまったのです。

何か方法はないかとインターネットで調べ、探し当てたのが藤井徳治先生の鍼治療でした。わらをもつかむ思いで、昨年12月初旬に治療院に行きました。すると、「低音型は治りやすいから安心して」とのこと。心からホッとして涙が出ました。

パニック障害まで治り 二重の喜び

その日から、日曜と年末年始の1週間を除き、毎日、治療院に通って鍼治療を受けました。それとともに、治療院で指導していただき、自分で熱心に行ったのが「首のV字回復マッサージ」です。とにかく治りたい一心で、最初は、ひまさえあればV字回復マッサージをやっていた（やり方は46ページ参照）。

あまりにもマッサージをやらずに、一度、少し気持ち悪くなったこともあり。以来、ほどほどを心がけるようにしまし

ストレス難聴は
若い女性に多く見られる
一掌堂治療院長 藤井徳治

た。それでも、朝昼晩10分ずつと、電車に乗ったときやテレビを観ているときなど、機会を見つけて頻繁に行いました。

V字回復マッサージをやる

と、首や肩のこりがほぐれ、と

てもらくなるようです。いつしか、気がついたら自然に手が首に行くようになりました

ほかに、治療院で指導して

いただいたツボへのお灸も、家庭用のお灸を使ってやりました。

こうして、自分でV字回復マ

ッサージなどを行いつつ、治療に通っていると、治療開始から



テレビを観ながら行った

すべての周波数の音が5〜10デシベルとなり、「右耳と同等の完璧な聞こえ方」といわれたのです。

藤井先生に深く感謝するとともに、「あきらかに、二重の喜びを味わっています。

20日めの耳鼻科の検査で、聴力がかなり上がっていました。聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシベルから25〜30デシベルに上がったのです（正常値は20デシベル以下）。検査技師も驚き、二度検査をしたほどです。

それから約1カ月後の検査では、すべての周波数の音が20デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシベルから25〜30デシベルに上がったのです（正常値は20デシベル以下）。検査技師も驚き、二度検査をしたほどです。

それから約1カ月後の検査では、すべての周波数の音が20デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

ベル以下）と、聞こえる音の大きさが、聞こえていなかった低音も含めて、40デシ

これは、鍼治療とともに、ご自分でもV字回復マッサージを行ってもらった結果です。ですから、熱心にV字回復マッサージを行うのはたいへんよいのですが、やりすぎると、もみ返しなどが起こる場合もあります。1回の時間は5分以内にとどめましょう。これを守れば、1日に何回行ってもかまいません。